

委員会 通信

第13回

議会運営委員会

議会運営委員会は、多数の議員で構成される議会を円滑にしかも効率的に運営するための委員会です。菅澤正夫委員長を始め、椎名義光副委員長、鎌形榮一委員、柳下清委員、土井清司委員、所一重委員の6名で構成されています。(平成20年4月現在)



議会運営委員会のメンバー

議会を円滑に進めるには、 まず議会運営委員会で 審議を！

議会運営委員会「議運」から活動状況を報告します。

議会は1年に4回の定例会を行います。特別必要な時は臨時議会を開催する事ができます。その中で3月議会は、1年間の事業の予算審議をしますので一番重要な議会であります。

「議運」は議会のかなめの役割をします。①議会運営に関しスムーズな運びとなるよう協議をします。②町側から提出された案件を法律、地方自治法、条例、規則等に規定されている中で、正しく運用されているかどうか審議をします。③議会側からの発議の提案の審議「条例・請願、陳情等」があります。

以上のような案件が提出された場合、どこの委員会で審議するかを議会が召集される約5日前に決定します。

今回の3月議会の会期は、3月4日から19日までの16日間でありました。この期間で議案の内容、一般質問等について十

分に審議できるよう日程を組みました。議案は37議案で、条例の一部改正等22件、補正予算8件、新年度予算9件、陳情3件、発議案2件でした。これらを審議することで、時には時間延長もあり、活発な質疑討論がなされ、熱の入った審議をしました。

議員は、町民の皆さんに選ばれた代表者です。議会は町から提案された案件の審議をするところです。その現状を見ていただく為に、議会への傍聴を望んでおります。是非、お出で下さい。



円滑に進められる定例議会

多古町議会には、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会あわせて8つの委員会があります。このコーナーでは各委員会の活動の様子をお伝えしています。

編集 後記

3月議会は1年の総決算であると同時に、来年度の予算審議などスタートのための議会でもあります。一年生議員として今まで以上に緊張して議事に臨みました。

国政レベルではいわゆる「ねじれ」現象でいろいろな問題が生じています。緊急の課題が解決されないとか、今まで隠れていた問題がはつきりみえてきたとか。見方はいろいろあるでしょうが、変革のための痛みであつてほしいものです。

後期高齢者医療制度やガソリン税問題など、国政レベルの問題が町政に直結していることを痛感した3月議会でした。町議会は民主主義の学校だとよく言われますが、初心を忘れず頑張りたいと改めて決意した次第です。

議会広報特別委員会

委員 広瀬弘二

6月は定例議会が開かれます。ぜひ、傍聴にお出かけ下さい。日程・内容など詳しくは多古町ホームページか議会事務局まで。議会についてのご意見・ご質問また傍聴されたご感想などお便りをお寄せください。お待ちしております。